

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 …………… 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- \*賛美 …………… 172番
- \*交読文 …………… 46番
- \*使徒信条 …………… 会衆一同
- \*頌栄 …………… 174番
- 礼拝のための祈り ……… 川合ゆきえ姉妹
- 賛美 …………… 178番
- メッセージ …………… 聖霊のご性質(ヨハネ 14:16-20)
- 御言葉を適用する祈り … 会衆一同
- 賛美 …………… 173番
- 献金感謝の祈り ……… パスター
- 報告と歓迎 ……………
- \*主の祈り …………… 会衆一同
- \*祝祷 …………… パスター

祈禱課題

- この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- 病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- 兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- 主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- 終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

\_\_\_\_\_は言う、『\_\_\_\_\_の骨は枯れ、\_\_\_\_\_の望みは尽き、われわれは絶え果てる』と。それゆえ\_\_\_\_\_に預言して言え。主なる神はこう言われる、\_\_\_\_\_よ、見よ、わたしは\_\_\_\_\_の墓を開き、\_\_\_\_\_を墓からとりあげて、イスラエルの地にはいらせる。

\_\_\_\_\_よ、わたしが\_\_\_\_\_の墓を開き、\_\_\_\_\_をその墓からとりあげる時、\_\_\_\_\_は、わたしが主であることを悟る。

わたしがわが霊を、\_\_\_\_\_のうちに置いて、\_\_\_\_\_を生かし、\_\_\_\_\_をその地に安住させる時、\_\_\_\_\_は、主なるわたしがこれを言い、これをおこなったことを悟ると、主は言われる」。 (エゼキエル 37:11-14)

\_\_\_\_\_の主・イエス様の名前にあつて。アーメン。

聖霊はどのような霊であり、どのような特徴があるのか。聖書の色々な箇所から見て行きたい。聖霊の「霊」は、神の「息」や「風」をあらわす「プネウマ」であり、「聖霊」「御霊」いずれも同じ神の息である。

**聖霊は、イエスキリストをあかしする霊である。**「わたしが父のもとから遣わす助け主、すなわち父から出る真理の御霊が来るとき、その御霊がわたしについてあかします。」(ヨハネ 15:26) 「人となって来たイエス・キリストを告白する霊はみな、神からのものです。それによって神からの霊を知りなさい。イエスを告白しない霊はどれ一つとして神から出たものではありません。それは反キリストの霊です。」(1ヨハネ 4:2-3) 誰でも聖霊によるのでなければ、イエスは主であると告白できない。(1コリント 12:3) イエスを主とする人は、既に、聖霊を受けている人である。しかし、聖霊が充滿したとは限らない。聖霊の「満たし」には二段階ある。最初の段階は、イエスを主とした人が誰でも受ける「**満たし**」(プレレース、あるいはプレロー)であり、それは公ではなく密かに、しかし、本質的に聖霊が備わった事を意味する。次に、ペンテコステのような外面的で力を伴った「**充滿**」(プレソー)という段階があり、イエスを力強く証したり(使徒 4:8)、真理の対決をしたり(使徒 13:9)、しるしと不思議など(4:31)、力強く機能的な現れである。

御霊には色々な種類がある、などと勘違いされやすいが、現れ方や働き方が違うだけで、**御霊は一つ**であり、皆、同じ御霊を飲む者とされた(エペソ 4:4)。その**同じ一つの御霊から、一人ひとりに違った”現れ”がある**。(1コリント 12 章) 「霊の賜物は種々あるが、御霊は同じである。務は種々あるが、主は同じである。働きは種々あるが、すべてのものの中に働いてすべてのことをなさる神は、同じである。」(1コリント 12:4-7)

また、**聖霊は、自分から語るのではなく、父なる神から聞くままを話す**(ヨハネ 16:13)。この、自分から語るのではなく、**聞くままを話す**、という特徴は、キリストも同じであり(ヨハネ 12:49、14:10)、聖霊に導かれるキリスト者も、同じ性質である。弟子達は、ペンテコステ以前は自分から語って色々な失敗をしたが、ペンテコステ以降は、自分由来の事は一切語らず、ただ、聖霊に導かれるままを話した。(使徒 4:1-21)

また、**聖霊の働き方や現れは、旧約と新約では、違う**。旧約時代は、神様がある人のある特別な任務に就かせるために、聖霊をその人に注ぎ、王や祭司、士師、預言者などの、特別な役割を与えら、その人の不従順や罪の故に、聖霊がその人から離れる、という事もあった。(1サムエル 16:14、詩篇 51:11) **しかし今、新約において、聖霊が与えられるなら、それが離れてしまう、という事は、無い**。(ヨハネ 14:16) **ただ、その人が聖霊を悲しませたり(エペソ 4:30)、聖霊を侮ったり、という事は可能**である。ひとたび聖霊が与えられて、なお、聖霊を侮る者には、重い罰が下る。(ヘブル 10:26-31)

**聖霊は、人の本質的な渇きを癒し、その人の内から、霊的な潤いが、生ける泉として沸き上がってくる**。『**だれでもかわく者は、わたしのところにきて飲むがよい。わたしを信じる者は、聖書に書いてあるとおり、その腹から生ける水が川となって流れ出るであろう**』。これは、**イエスを信じる人々が受けようとしている御霊**をさして言われたのである。すなわち、イエスはまだ栄光を受けておられなかったので、御霊がまだ下っていなかった(直訳:御霊はまだ無かった)のである。』(ヨハネ 7:37-39) イエス様がこれを宣言された時点、イエス様はまだ父の御元に上っておらず(ヨハネ 14:16-28)、イエスを証する御霊、イエスの言われた事をことごとく思い起こさせ、世ならぬ平安で満たし、決して離れる事の無い助け主は、まだ、弟子達に下っていなかったのだ。しかし、十字架以降、**イエスを信じる人々には全て聖霊が与えられ、それが離れる事は、決して無い**。「わたしは父にお願いしよう。そうすれば、父は別に**助け主を送って、いつまでもあなたがたと共におらせて下さる**であろう。それは**真理の御霊**である。…それはあなたがたと共におり、またあなたがたのうちにいるからである。**わたしはあなたがたを捨てて孤児とはしない**。あなたがたのところに帰って来る。」(ヨハネ 14:16-28)

# 横浜天声キリスト教会

## 礼拝 週報



### 集会案内

#### 日曜礼拝

1部礼拝(韓国語中国語通訳有) 10:30  
 食事/フェローシップ 12:00～  
 2部礼拝 14:00  
 聖書の学び会(箴言) 15:00

金曜徹夜祈祷会 21:00～

#### 日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～  
 火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～  
 火～木 夜の祈祷会 19:30～

#### 水曜集会

1部 13:00～  
 2部 19:30～

### アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅  
 6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分  
 JR・関内駅より徒歩10分  
 京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、  
 伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、  
 1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で

聖書メッセージをメールで  
 毎日携帯にお届けします。  
 左記コードを読み込み、  
 空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)



モバイルサイト